

## 横山協 70 周年記念山行：塔ノ岳

◆日程 2017 年 11 月 11 日(土)～11 月 12 日(日)

◆メンバー L：須田(健)、岡村、小山田

今回は参加者 3 名だったが、焚火目的の山行でゆっくりとした時間が過ごせてとても楽しかった。またこのような山行を計画してみんなにも参加してもらいたいと思った。

### 11 月 11 日(土)

横山協 70 周年記念山行に参加するため丹沢に向かう。途中、小山田さんを拾い、大倉近くのスーパーで夕飯の材料などの買い出しをした。15 時過ぎに戸沢に着くと午前中モミソ沢を登った岡村さんがすでに到着していた。

テントを立ててから焚火に使う枝木を集めた。3 人がかりでかなりの量の薪を集めると、岡村さんが器用に枝を組んで火をつけた。今朝方雨が降っていたはずだが木は乾いていてすぐに勢いよく燃え出した。



火の周りに座って乾杯をして、つまみを食べながらよもやま話に花が咲いた。少し離れたところでも焚火をしている夫婦がいて、リラックスして焚火の近くで昼寝をしていた。

夕飯の鶏鍋を作って美味しく頂く。締めうどんを入れて食べるとこれも最高に旨かった。美味しい匂いに誘われたか、一人の外国人男性が近寄ってきて英語で何か話しかけてくるがチンプンカンプンで全く分からない。小山田さんは、私は日本語しか話さないからね！と妙な啖呵を切っている。すると岡村さんが英語で男性と会話しだした。ちゃんとコミュニケーションが取れていて凄い！！外国人は、沢の水は飲めるか？テントを設営したいが石のない平らな場所はないか？と聞いているらしい。みんなで平らで一番良さそうな場所を探してあげるとそこにテントを張り始めた。全く日本語が喋れないのによくこんなところに来るなあと妙に感心した。結局綺麗な星空を見ながら夜 9 時頃まで焚火をしてようやくテントに入って寝た。3 人とも煙臭く、完全に燻製状態であったが楽しい時間が過ごせた。

### 11 月 12 日(日) 天候：晴れ

6 時 30 分起床。小山田さんが朝食に美味しいホットサンドを作ってくれた。時間に余裕があるときは山でこういう朝飯もいい。9 時過ぎにゆっくり出発して 13 時に塔ノ岳に着けばいいという予定だったが、余りにも時間があったので急遽予定変更して丹沢山まで足を延ばすことにした。そのためバタバタとテントを撤収して出発の準備をし、8 時に戸沢を出発した。

政次郎尾根はなかなかの急登で登りごたえがあったが、天気は快晴で雲一つなく、少し雪を被った富士山が良く見えた。表尾根の稜線に出ると遠くに木ノ又小屋、尊仏山荘が確認できた。眼下の綺麗に色づいた紅葉を眺めながら最後の登りを行くと塔ノ岳山頂に着いた。

山頂は日が陰り風も強くてとても寒かった。休憩もそこそこに丹沢山に向かって歩き出す。

すぐに急な下り坂になり、後で振り返すことを考えると気が重い。竜ヶ馬場を過ぎ、みやま山荘が近くに現れると丹沢山に到着する。

丹沢山は標高 1567m で百名山にも選ばれている。ベンチで休憩を取り、行動食を食べる。大量に持ってきた蜜柑がなかなか減らない。身体が冷え切らないうちに歩き出し、今来た道を塔ノ岳に向かって行く。

13 時前に到着するとすでに横山協の役員の方々が居て、志村さんにも挨拶をする。13 時から 70 周年記念式典が始まり、挨拶の後乾杯があり集合写真を撮った。10 分程でセレモニーは終わり、下山を開始する。花立山荘に着くと小屋の前に佐藤さんがいた。娘さんと二人で来て、これから塔ノ岳に向かうと言う。随分頑張るなあ、と感心した。気を付けて下山してくださいね、と声を掛けてまた歩き出す。途中から分岐を左に行くと天神尾根で、かなりの下り坂だ。トレースはしっかりしているが、ルートがいくつもあり、一番歩きやすいところを選んで下りてゆく。岡村さん、小山田さんにはすごく大変な下り坂だと脅かされていたが、ルートファインディングなどなかなか楽しい下りだった。

戸沢の駐車場はたくさん車が停まっていた。案の定、東名は渋滞していたが二人を送りながら帰宅した。

CT : 戸沢 8:00~休 8:50~休 9:30~塔ノ岳 10:30~丹沢山 11:40  
~塔ノ岳 12:50/13:10~花立 13:30~休 14:20~戸沢 14:50

記 : 須田)

